

ヤリイカ

Loligo bleekeri

地方名
みずいか



生態

- ①寿命：1歳。
- ②成熟：オスメス共に12月～翌年5月。
- ③産卵期・産卵場：1月～6月。水深100m以浅の岩礁帯。
- ④分布：対馬暖流・津軽暖流域沿岸。
- ⑤生態：主に4～6月にふ化し、1ヶ月程の浮遊生活を経て、水深30～40m程度の海底へと生活の場を移し、その後、昇温と共に徐々に陸棚域まで移動する。

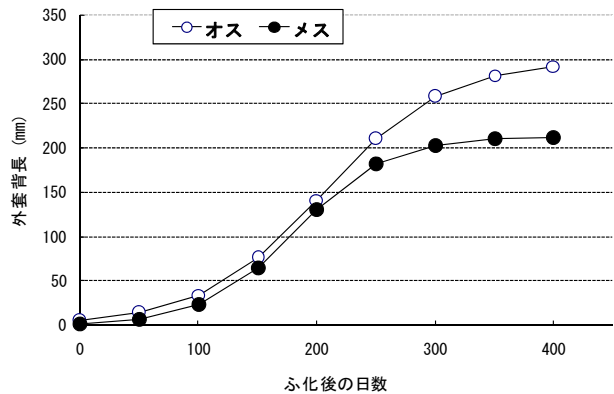


図 青森県におけるヤリイカの成長

主な漁業

底建網、小型定置、底びき網、光力利用敷網で漁獲。主漁期は11月～翌年5月。

漁獲と資源の動向

昭和35年以降の統計では昭和60年543トンと最低となって以降、増加に転じ、2,000～4,000トンで推移した。

平成16年に1,200トン台に急激に落ち込んだが、その後は再び増加傾向で推移したものの、平成21年は1,094トン、平成22年は1,073トン、平成23年は981トン、平成24年は912トンと減少傾向にある。

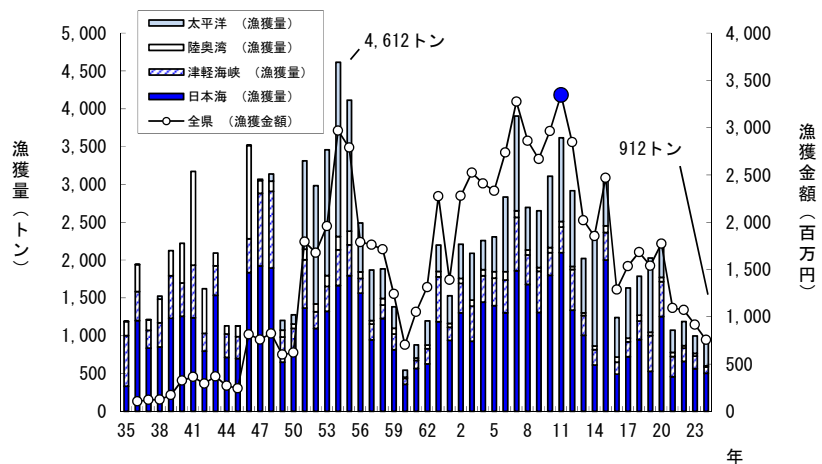


図 青森県におけるヤリイカの漁獲量及び漁獲金額の推移



トピックス

青森県産業技術センター水産総合研究所では、毎年12月に青森県～北海道渡島地方～岩手県沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行なっている。

平成24年漁期（平成24年8月～25年2月）は、平成23年漁期（平成23年8月～24年2月）と同程度の漁獲量と予測した。